

◆2月授業参観・懇談会の御案内



2月の参観日は、保護者の皆様に来校いただいた上で、対面での授業参観を実施できるよう下記のように計画しております。

2月の参観日懇談会は「学年を分けて2日間で実施」を予定しております。

年度初めに配付した年間行事予定とは変更になっておりますので、ご注意ください。

【ねらい】

学校生活を通じて目指してきた子供たちの姿について、個々の居場所づくりや協働の視点から、これまでの子供たちのよさや今後の課題等を共有させていただく。

【日時】

2月 4日(火) *5A日課	【2・4・6年生】 授業参観：13:25～14:10(下校14:30) 懇談会：14:40～
2月 6日(木) *5A日課	【1・3・5年生】 授業参観：13:25～14:10(下校14:30) 懇談会：14:40～

ご注意ください！！

過日配付した年間行事予定から変更しております。

2月の参観日懇談会は「学年を分けて2日間の実施」になります。ご注意ください。

【実施方法と内容】

- 一時間通して参観していただけます。
- 駐車場に限りがありますので、一家庭、車一台の御協力をお願いします。
- *一家庭の参観人数に制限はありませんが、教室内が狭いため、場合によっては譲り合って参観いただくことがあります。ご了承ください。

【学級懇談会】

- 「1年間の子供たちの成長(居場所づくり・協働の視点から)」
「学芸発表会を終えての子供たちの様子」「進級(春休みの過ごし方)について」等を話題にします。
- *6年生のみ「後期課程進級に向けて(後期課程の教諭より)」を予定しております。
6年生の保護者の方は、できる限りご参加をお願いします
- お子様の学校生活に関わって、不明な点や困っていること、学校への要望、教育活動への御意見などもお聞かせください。
- 学級懇談会時、お子様(兄弟姉妹含む)を居残りさせることができます。
- 学級懇談会は、お子様の座席に座って参加してください。

【その他】

- 保護者ID(入校証)の着用をお願いします(車で門を通る際も警備員が確認できる場所に掲示願います)
- 駐車場はグラウンドを予定しています。
*当日のグラウンド状況によっては、青空広場や附小の森に駐車いただくことがあります。

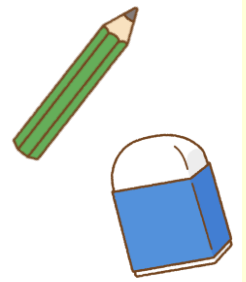
お子様の学校での様子を御覧いただくとともに、子供たちの居場所づくり、協働の現状などについて気になることや確認したいことなどありましたら、遠慮なくお知らせください。よろしくお願いいたします。

保護者の皆様のご来校をお待ちしております。

◆落とし物の確認をお願いします

筆記用具やハンカチ、手袋などの落とし物が見られています。自分の物を大切に、望ましい物の管理をすることができるよう御家庭でも御確認ください。また、お子様の持ち物には必ず記名をするようお願いいたします。

2月3日(月)～2月7日(金)の期間、中央玄関に落とし物を設置します。お子様の物がないか、お迎えや参観日で来校される際に御確認下さい。お子様のものがありましたら、職員室にお声がけ下さい。持ち主が見つからない落とし物は年度末を目処に破棄します。御了承ください。



◆携帯電話の所持や児童生徒間での LINE 等による

通信のやり取りについて確認【再掲】

本校では、児童生徒の携帯電話等の所持は認めず、(PC、ゲーム機、私用タブレットを含む端末で)児童生徒間での LINE やその他アプリ等による通信のやり取りについては基本行わないようお願いしております。一部、前期課程においては「安心フォン」「キッズケータイ」等を児童の安全のために持たせている御家庭については「学校では一切使用をしない」「登下校で使用の際も、他の児童の目の前で使用を控え、不必要に出したりしない」ことなどをお願いし、**児童と保護者間での通信に限り使用をするようお願いしています。**

昨今、全国的に LINE やアプリ等々の使用で警察が介入するほど大きなトラブルが多発しております。**やむを得ず児童に私用の端末等を使わせている場合は、全て保護者の管理・責任のもとでお願いします。使用者間におけるトラブル等についても、保護者の御指導のもと解決をお願いすることがあります。**御理解と御協力をお願い致します。



◆冬休みの作品展について【再掲】

冬休みを利用しながら、これまでの読書週間や国語の学びと関連付けて新しい本に出合ったり、読書の幅を広げたりして、読書の楽しさを実感できるようにしていきます。そのために、冬休みの作品展では、読書関係の学習の成果を生かした読書に関する作品を1階中央廊下、附小ギャラリー、音楽室前等に掲示し、各学年の読書に関する作品を鑑賞し合い、読んだ本の好きなところや知ったこと、作家の作品の魅力、同じテーマの本の魅力を紹介することを通して、読書活動の成果を実感できる機会としていきます。それに伴い、昨年度と同様に**冬休みの課題として、読書に関する作品(本の紹介文等)を全学年に位置付けています**ので、御承知おきください。

